

神奈川県保健医療計画 進捗状況評価調書

<項目>

第9章 その他の疾病対策等

第2節 肝炎

とりまとめ担当課：保健福祉局保健医療部保健予防課

1 課題に対する平成26年度の実績

(1) 肝炎ウイルス検査の受検の促進	
	・肝炎の早期発見、早期治療は、肝炎患者の重症化を防ぐことができ、肝がんの発症を予防することにも繋がるため、肝炎ウイルス検査の受検勧奨について、ホームページや広報誌に掲載するとともに、講演会等でも受検勧奨を実施した。
(2) 肝炎医療を提供する体制の確保	
	・肝疾患診療ネットワークの整備、相談及び情報提供機能の整備を目的に肝疾患医療センターを4病院に設置しており、肝疾患診療ネットワークの整備については、肝疾患診療ネットワーク拠点の整備、肝疾患診療ネットワーク（かかりつけ医や専門医療機関との連携体制）の構築、肝疾患診療にかかる専門的な医療情報の収集や提供、専門医療機関に関する情報の収集及び提供、肝疾患診療に関わる人材の育成を目的とした研修会を実施した。
(3) 肝炎に関する正しい知識の普及啓発	
	・リーレットや広報誌、ホームページ、各種講演会等で肝炎予防や助成に係る普及啓発を行った。
(4) 肝炎患者等及びその家族等に対する支援の強化及び充実	
	・肝臓専門医による講演会と、肝炎患者・家族の情報交換・相談会の2部構成による肝臓病教室を計4回開催した。 ・肝炎患者に対する肝炎治療医療費助成を行った。（実績額 H26 802,886千円） ・肝疾患医療センターにおいて、感染者（肝炎患者を含む。）やその家族等からの医療相談及び講演会の開催、肝炎に関する一般的な情報の収集及び提供を実施した。

2 参考指標の推移

取組 区分	指標 区分	指標名	単位	神奈川県			出典等
				H24年度	H25年度	H26年度	

3 課題ごとの進捗状況の評価

(1) 肝炎ウイルス検査の受検の促進

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	・ 県内における特定感染症検査等事業による肝炎ウイルス検査の平成 26 年度実績において、平成 25 年度実績よりも増加している。 (H25 139 件 ⇒ H26 203 件 約 1.5 倍)
評価理由	受検促進の取組みを着実に進めた結果、検査数も増加していることから、課題解決に向けて比較的順調に進捗している。
今後の取組みの方向性	・ 引き続き検査未受検者への受検促進を図り、早期発見・早期治療による肝炎患者等の減少を目指す。

(2) 肝炎医療を提供する体制の確保

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	・ 肝疾患医療センターにおいて、医療従事者研修会を計 4 回開催し、170 名の参加があった。
評価理由	肝炎医療の水準向上に向けて、比較的順調に進捗している。
今後の取組みの方向性	・ 肝疾患医療センター、肝臓専門医療機関及びかかりつけ医が連携することにより、肝炎患者が適切な肝炎医療を受けることができる体制を構築していく。

(3) 肝炎に関する正しい知識の普及啓発

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	・ 肝炎に関する正しい知識と理解を深めるために、医療従事者への普及啓発について関係機関と連携し、実施した。
評価理由	普及啓発の取組みを着実に進めており、比較的順調に進捗している。
今後の取組みの方向性	・ 関係機関と連携し、引き続き広報媒体を効果的に活用し、普及啓発に努めていく。

(4) 肝炎患者等及びその家族等に対する支援の強化及び充実

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	・ 肝炎患者及びその家族等が肝疾患に関する悩みや情報交換を行う場として、肝臓病教室を計 4 回行った。
評価理由	順調に進捗している。
今後の取組みの方向性	引き続き、肝炎患者に対する相談や経済的な負担を軽減するための支援を充実させていく。

4 総合評価

評価	評価理由
B	肝炎対策については、受検の促進、医療提供体制の確保、正しい知識の普及啓発、患者や家族等に対する支援など総合的な肝炎対策を着実に推進しており、課題解決に向けて比較的順調に進捗している。

5 特記事項

--